

～ いつものスキンケアの最初にプラスする、サンケア習慣の新提案！ ～

シミの発生メカニズムに着目、紫外線などで起きる肌内部の炎症(かくれ炎症)をケア

## 「デルメッド サンケアジェル」

2026年3月5日(木)、バージョンアップ新発売 !!

自社開発の「ノコギリモクエキス」、「ビターオレンジ果皮エキス」を新配合

美容成分と化粧品の開発・製造・販売を推進する三省（さんしよ）製薬株式会社（本社：福岡県大野城市 代表取締役：陣内宏行）では、ジェル状化粧水「デルメッド インナープロテクト ジェル」の処方や設計を見直し、商品名を「デルメッド サンケアジェル」に変更して、2026年3月5日（木）にバージョンアップ新発売します。

紫外線や大気汚染物質などによって引き起こされる肌内部の炎症（当社では、“かくれ炎症”と呼んでいます）をケアするというコンセプトや、従来配合の美容成分はそのままに、新たにオリジナルの美容成分「ノコギリモクエキス」と「ビターオレンジ果皮エキス」を配合しました。洗顔後、普段のスキンケアの最初にプラスするアイテムとして、紫外線が気になる季節はもちろん、一年を通して毎日のケアに取り入れていただけます。これまで好評いただいた“ぶるんと心地よいひんやりジェル”という使い心地や、フルーティフローラルの香り、ご家族で使いやすいポンプ式容器はそのままに、新しいサンケア習慣を提案していきます。

デルメッド公式オンラインショップや直営店「Sansho Beauty Plaza」（福岡市）、全国の雑貨店等でお買い求めいただけます。（<https://www.dermmed.jp/store/>）。



「デルメッド サンケアジェル」

## ■ 「デルメッド サンケアジェル」 バージョンアップのポイント

### ● 従来配合の美容成分に加え、「ノギリモクエキス」と「ビターオレンジ果皮エキス」を新配合！

「デルメッド サンケアジェル」には、従来の美容成分に加え、新成分「ノギリモクエキス」と「ビターオレンジ果皮エキス」を新たに配合しました。いずれも、自社開発の美容成分です。



キンギンカ  
抽出液



黄山薬  
抽出液



リダクト  
パウダー<sup>mt</sup>



ハマメリス  
エキス



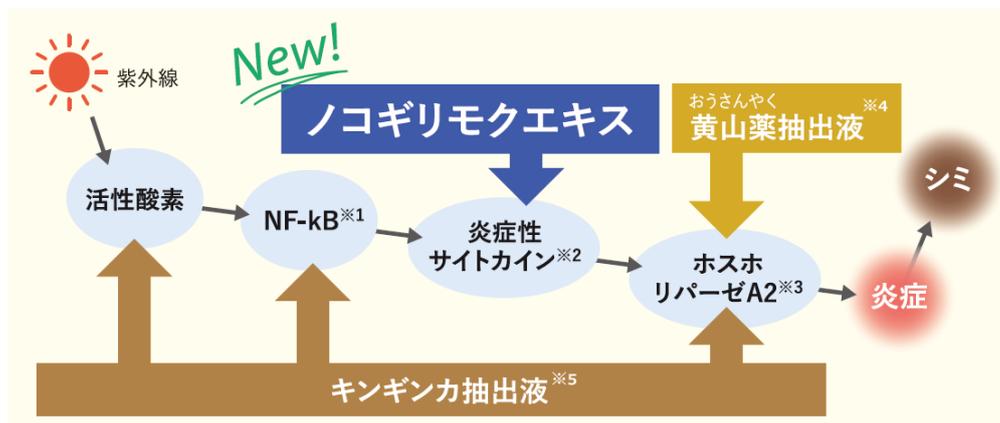
### ● 海藻「ノギリモク」から抽出した新成分「ノギリモクエキス」の配合で、炎症までの連鎖反応にアプローチ

紫外線や大気汚染物質など外部の刺激を受けると、肌内部では、活性酸素など様々な物質が連鎖的に発生し、炎症につながります。炎症によって、メラニンを過剰に生成したり、コラーゲンやエラスチンにダメージを与えるなど、シミ、シワ、たるみに進行していきます。

従来配合の「黄山薬抽出液（※4）」、「キンギンカ抽出液（※5）」に加え、今回、「ノギリモクエキス」を新配合したことにより、肌内部で炎症につながる連鎖反応にさらに多角的にアプローチし、かくれ炎症をケアします。

「ノギリモク」とは、当工場が佐賀県に立地するご縁から、技術相談などに乗っていただいている「佐賀県工業技術センター」よりご紹介いただいた海藻です。「ノギリモク」には、「サルガヒドロキノン酸」という有用成分が突出して多く含まれていることがわかったため、開発に着手。3年3ヶ月をかけて、美容成分「ノギリモクエキス」の開発に成功しました。

（\*ノギリモクエキスの抗炎症作用については、添付資料をご参照ください）



- ※1：NF-kB（エヌエフカップービー）は炎症反応の引き金となる物質。
- ※2：炎症性サイトカインは、情報伝達物質
- ※3：ホスホリパーゼ A2 は、炎症性の物質をつくる酵素。
- ※4：黄山市抽出液の詳細 <https://www.sansho-pharma.com/lab/105>（三省製薬による実験）
- ※5：キンギンカ抽出液の詳細 <https://www.sansho-pharma.com/lab/10>（三省製薬による実験）

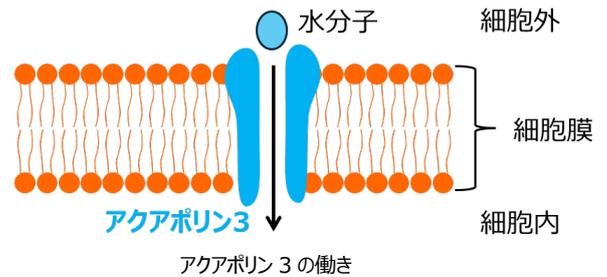
## ●「ビターオレンジ果皮エキス」の新配合でブースター効果が期待

「ビターオレンジ果皮エキス」は、食用として流通しているダイダイの果皮から抽出した美容成分です。肌の内部に水分を届けやすくするたんぱく質（アクアポリン 3）の産生を促す作用があるため、洗顔後、スキンケアの最初にブースターとして「デルメッド サンケアジェル」をお使いいただくことで、次に使うアイテムの浸透（※6）を高め、肌にうるおいを与える効果が期待されます。

当社が開発した約 50 種類美容成分をスクリーニングした結果、最もアクアポリン 3 を増やした成分が「ビターオレンジ果皮エキス」でした。

（\*ビターオレンジ果皮エキスのアクアポリン 3 の産生促進効果については、添付資料をご参照ください）

※6：浸透は、角質層まで。



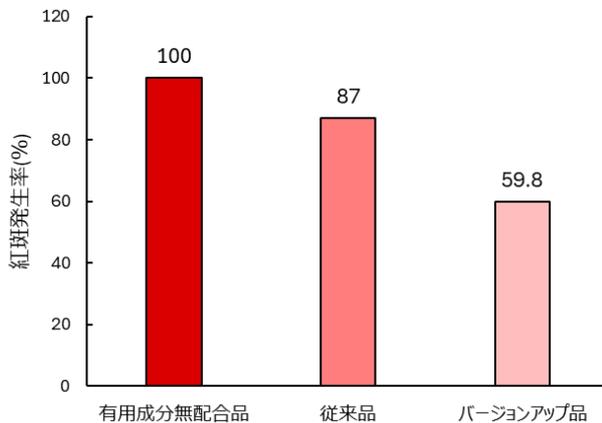
## ■ 当社による実証試験の結果

### ●紫外線照射試験によって、「紅斑」と「色素沈着」の抑制効果を確認

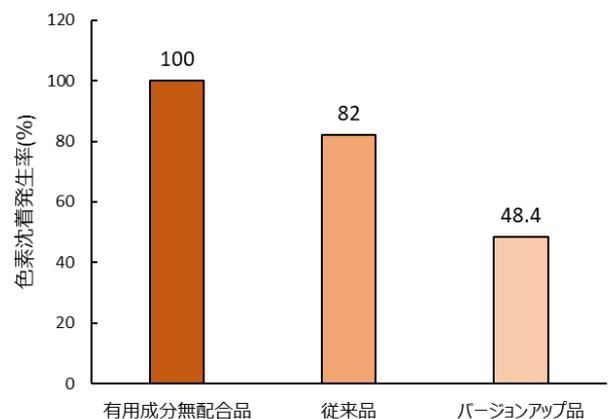
ヒトの肌に紫外線を照射し、人工的に「紅斑」（皮膚が赤くなること）と「色素沈着」を起こした皮膚に、従来品とバージョンアップ品（「デルメッド サンケアジェル」）を 22 日間塗布し、抑制効果を比較しました（2025 年の実験）。

その結果、人工的に「紅斑」と「色素沈着」を起こした皮膚をそれぞれ 100 とした場合、「デルメッド サンケアジェル」は、「紅斑」を従来品より 27.2 ポイント抑制、「色素沈着」を 33.6 ポイント抑制することがわかりました。

【紅斑発生率】



【色素沈着発生率】

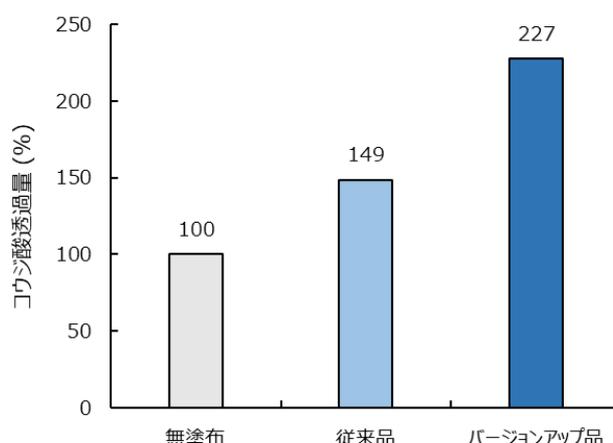


## ● スキンケアのファーストステップとしての使用を検証

被験者 5 名に対して、バージョンアップ品（「デルメッド サンケアジェル」）と従来品をそれぞれ 1 週間、腕に塗布した後、美白（※7）有効成分「コウジ酸」を配合したクリーム（デルメッド ブライトニング スポットクリーム）を塗布し、肌の角質を採取してコウジ酸の浸透（※8）量を測定しました。

その結果、無塗布部位の浸透量を 100 とした場合、「デルメッド サンケアジェル」は従来品よりも浸透量が 78 ポイント向上していることがわかりました。

「デルメッド サンケアジェル」をスキンケアの最初にお使いいただくことで、ブースター効果が期待されます。



※7：美白とは、メラニンの生成を抑えてシミ・ソバカスを防ぐことです。

※8：浸透は、角質層まで。

## ■ 開発担当者のコメント



製品開発部 野中 咲希

“かくれ炎症”につながる連鎖反応へのケアを強化し、スキンケアの最初にプラスして使っていたブースター発想の設計に取り組みましたが、ジェルなのにさっぱりした使用感をこれまで好評をいただいております、それを損なわないようにすることに苦心しました。

特に、夏場は冷蔵庫で保管して、ひんやり感を楽しんでいるというお客様も多かったため、そのご期待を損ねないように基剤を調整するなど、試行錯誤を重ねました。

紫外線が気になる季節はもちろん、年間を通して使えるブースター・アイテムとして、自信をもってお勧めできるバージョンアップができたと思っています。

## ■ 「デルメッド サンケアジェル」商品概要（医薬部外品）

顔にもボディにもお使いいただけるジェル状化粧水です。

キャンプや海などのアウトドアシーンだけでなく、買い物や通勤・通学、洗たく物を干した後など、いつものスキンケアの前にプラスするだけで、紫外線や大気汚染物質による肌内部の炎症をケアします。ご家族みなさままでお使いいただけます。

150mL 4,400 円（税込）

アレルギーテスト済み（※9）、ノンcomedジェニックテスト済み（※10）、着色料フリー、防腐剤フリー（※11）

※9：全ての方にアレルギーが起きないということではありません。

※10：全ての方にcomedが生じないということではありません。

※11：防腐剤フリーとは、製品の腐敗を防ぐための防腐剤を配合していないことを指します。



## ■ 三省製薬株式会社 会社概要

- 社 名 三省製薬株式会社 (Sansho Pharmaceutical Co.,Ltd.)
- 創 業 1960年3月
- 代表取締役社長 陣内 宏行
- 資本金 8,767万円
- 売上高 23億8,179万円 (2025年3月期)
- 事業所 <本社>  
〒816-8550 福岡県大野城市大池2丁目26番7号  
<佐賀工場>  
化粧品原料製造および化粧品製造業者としてCOSMOS認証取得工場、  
ISO9001、ISO22716(化粧品GMP)取得工場  
〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町5番1
- 事業内容 化粧品原料の開発、製造、販売  
医薬部外品・化粧品の開発、製造、販売(自社ブランド・OEM)
- 従業員数 102人
- URL <https://www.sansho-pharma.com>  
<https://www.dermed.jp>  
<https://www.iroiku.jp>  
<https://yamekaguya.com>

### 【 本件に関するマスコミの方のお問い合わせ先 】

三省製薬株式会社

東京広報事務局 : (株)パラフ内 小林 央子

TEL 090-4093-8820 (お電話の場合は携帯優先でお願い申し上げます)

03-6455-1438

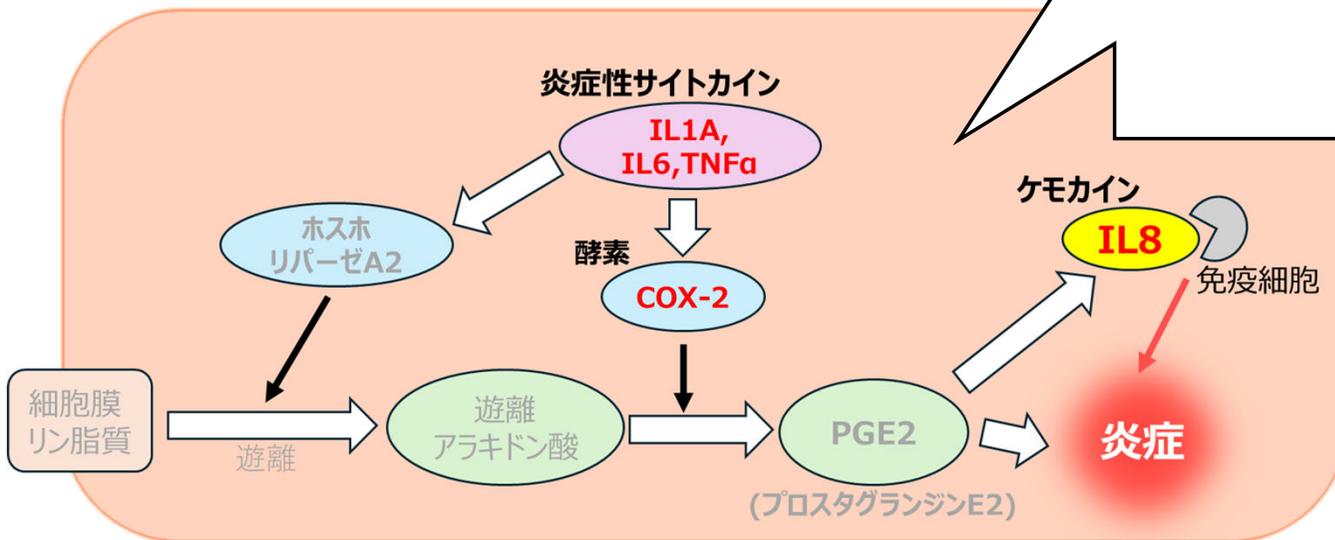
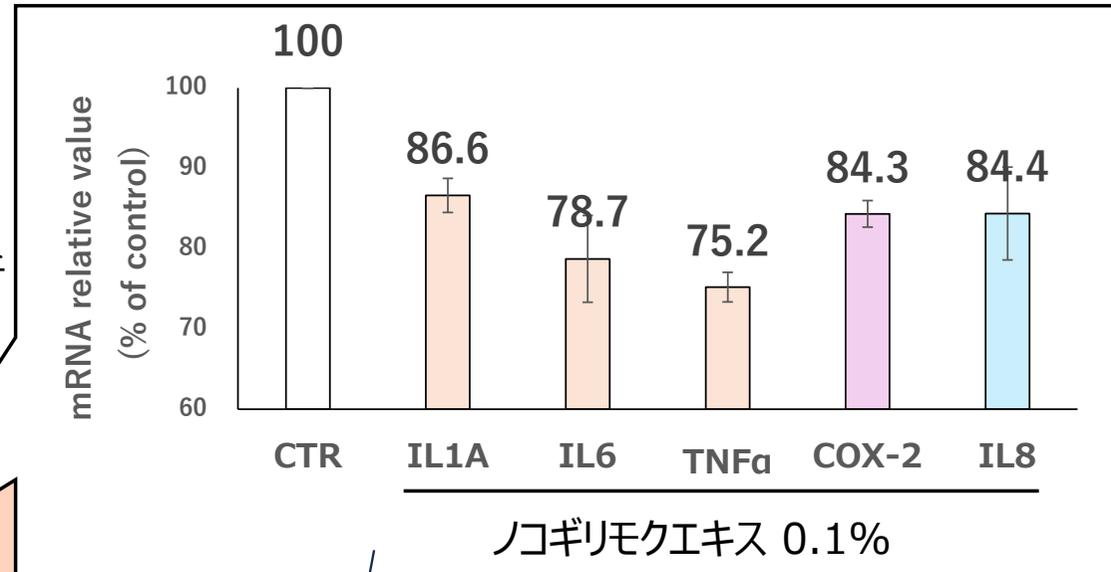
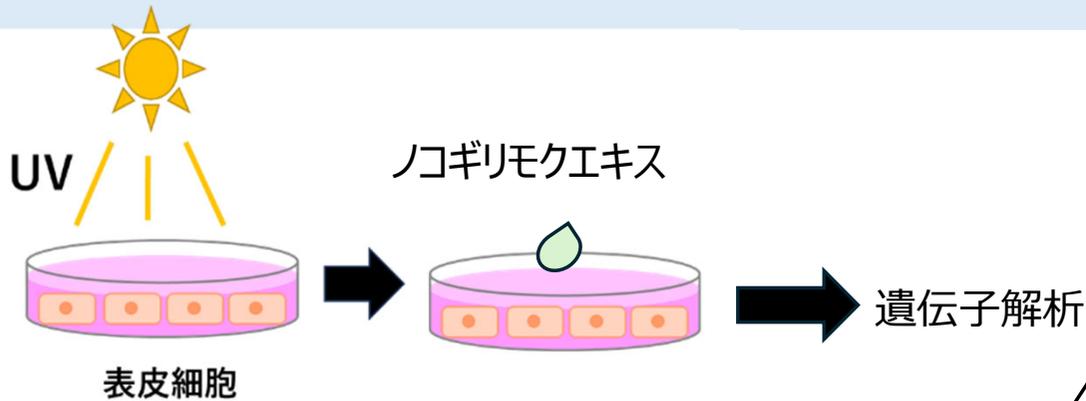
FAX 03-3437-3303

Eメール nakako@parafu.co.jp



# ノギリモクエキスに抗炎症作用を発見

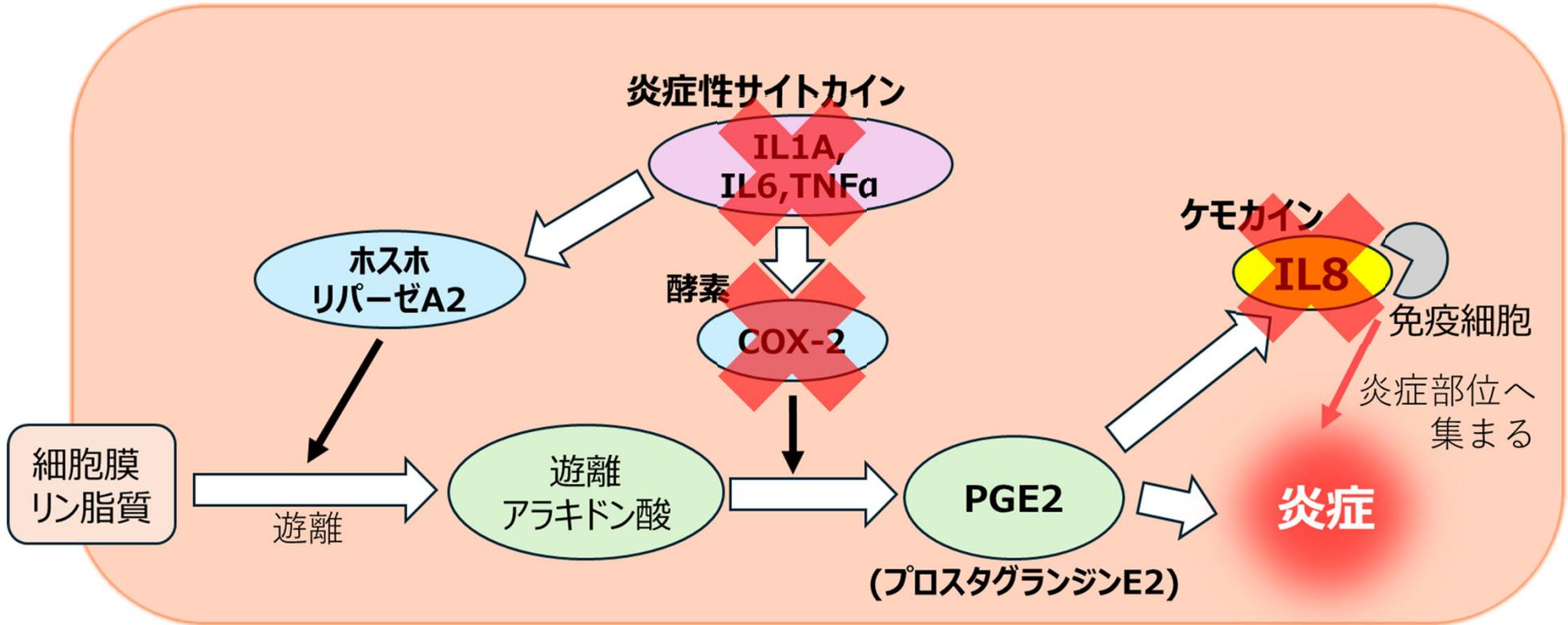
三省製薬



表皮細胞に紫外線を照射した後、ノギリモクエキスを添加し、サイトカインをはじめとする、炎症に関連する赤文字で示している5つの遺伝子の発現を分析。その結果が、紫外線を照射したコントロールの遺伝子発現量の相対値を100%として比較すると、ノギリモクエキスによって評価を行った5種類の炎症関連遺伝子の発現を抑制する結果を得ることができた。(2025年、三省製薬による実験)

# 抗炎症効果向上が期待できる

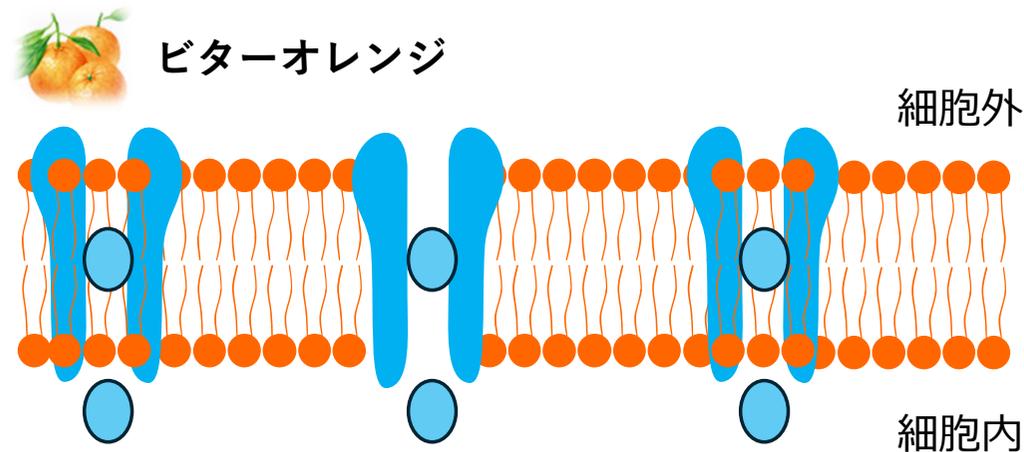
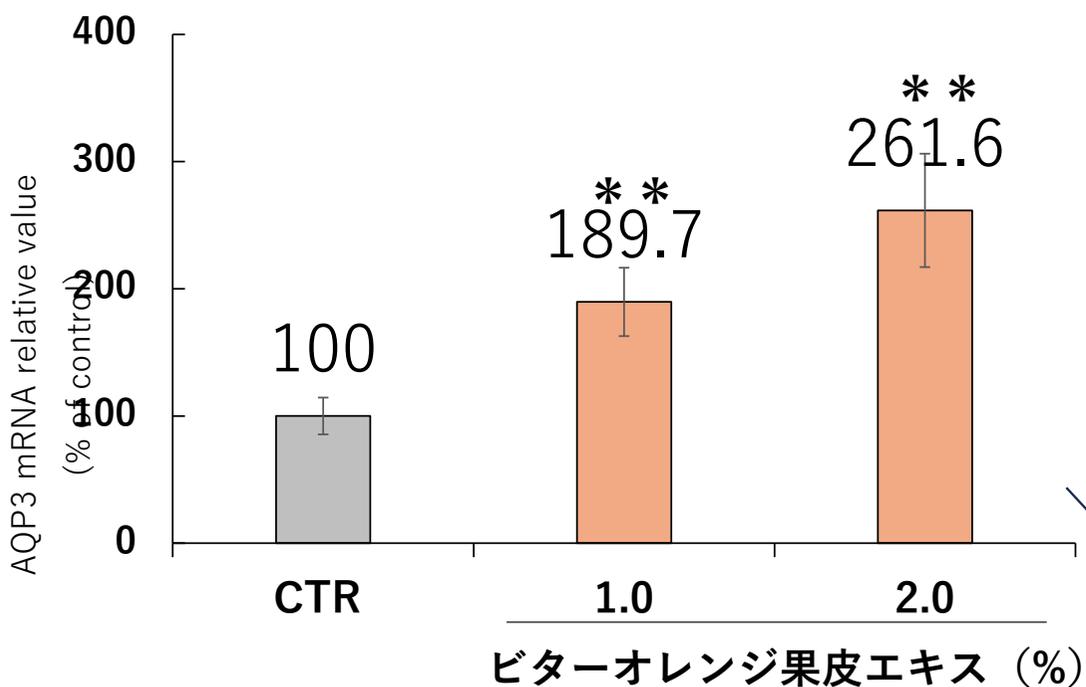
三省製薬



**炎症関連因子の遺伝子発現を抑制  
➡抗炎症効果向上が期待できる**

# ビターオレンジ果皮エキスにアクアポリン3の 産生促進作用を発見

三省製薬



表皮細胞に「ビターオレンジ果皮エキス」を加え、遺伝子発現を確認。  
同エキスを1%加えることで、アクアポリン3の遺伝子発現を約1.9倍増加させ、エキス2%では約2.6倍にまで増加させる結果に。(2025年、三省製薬による実験)

## ビターオレンジ果皮エキスにアクアポリン3の産生促進効果を発見